

環境施設建設特別委員会

質疑 高浜クリーンセンター建設事業の増額分の財源の内訳は。

答弁 インフレスライドによる事業費の増加分も国の交付金の対象となっており、増額する約7億2,200万円のうち、交付金が約1億2,500万円、起債が約4億8,400万円、一般財源が約1億1,200万円である。

質疑 現段階で、建設工事費とプラント設備工事費の総額はどのくらいか。

答弁 建設工事が今回のインフレスライドによる増額分を含めて220億8,237万円で、プラント設備工事が178億919万円であり、合計で398億9,156万円となる。

都市集客施設整備特別委員会

質疑 労使会館建設事業の建設等工事費が減額補正となっている理由は。

答弁 労使会館の建設工事は、国庫補助金を活用し、債務負担行為により2カ年かけて進めるもので、令和5年度の国庫補助金内示額が想定の8割程度となったため、本年度分の国庫補助事業費を減額するものである。

また、これに伴い令和6年度分を増額し、できる限り国庫補助事業として整備を進める。



新労使会館の完成イメージ図

まとめ知識 ●インフレスライド 国内で急激なインフレーションが起き、建設工事の契約金額が著しく不相当となった場合に、契約金額の変更を請求できる制度。

【様式例】

提出年月日	
(あて先) 高崎市議会議長	請願（陳情）者（代表） 住所 氏名 (ほか〇人) ※ 紹介議員 (陳情には必要ありません。)
〇〇〇に関する（を求める）請願（陳情）	
請願（陳情）趣旨	
請願（陳情）事項	

請願・陳情とは

市政についての要望などを、どなたでも請願書・陳情書として市議会に提出することができます。

請願は所管の委員会で審査し、本会議で議決します。

陳情は本会議の際、議場で陳情書の写しを配付します。

請願には市議会議員の紹介が必要ですが、陳情には必要ありません。

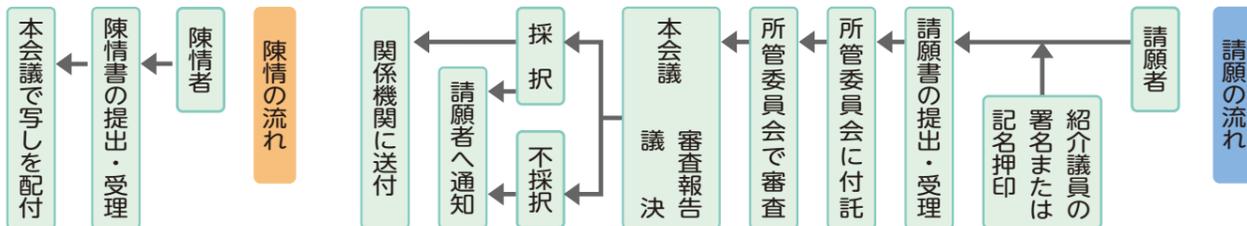
請願書や陳情書は、いつでも提出できますが、概ね各定例会の告示日に締切りを設けています。

作成上の注意

請願（陳情）書は、日本語で件名、趣旨、請願（陳情）事項、提出年月日、住所を記載し、氏名については署名または記名押印をしてください。また、件名、趣旨は簡潔にわかりやすく記載し、場所の表示が必要な場合は地図等を添付してください。

※請願（陳情）者が複数の場合は、代表者を定め「ほか〇人」と表示し、署名または記名押印をして、必ず代表者以外の署名または記名押印をした署名簿も添付してください。

なお、請願（陳情）者の住所、氏名は、一般に公開されます。



委員会審査

総務常任委員会

質疑 新型コロナウイルス感染症の対応に伴う市職員の手当について、今後の見通しは。

答弁 今回の高崎市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正により、国家公務員に準じて手当を廃止する。これは新型コロナウイルス感染症が5類の位置付けになったことによるものだが、今後感染症の位置付けが変わるなどして、これまでと同様の対応が必要となった場合には、国の動向を踏まえて速やかに対応したい。

質疑 新町支所1階トイレ改修工事の内容は。

答弁 古くなり、尿石が溜まって詰まっている排水管を交換するほか、和式便器の洋式化、チャイルドチェアやベビーシートの設置など、利便性の向上を図るものである。

各常任委員会および各特別委員会において、付託された議案などを審査しました。
質疑・答弁の一部を掲載します。

教育福祉常任委員会

質疑 放課後児童健全育成事業の物価高騰対策支援事業補助金の内容は。

答弁 令和4年度に引き続き、物価高騰の影響を受ける放課後児童クラブに対し、光熱費の負担を軽減するための支援を行うもので、全101クラブのうち民営の97クラブが対象となる。



放課後児童クラブを支援

質疑 子育て環境づくり推進補助金の内容は。

答弁 保育所等が行う事業費が200万円以上500万円未満の小規模な施設整備に対して、補助基準額から事業主負担分である4分の1を減算した額を、県負担分を含めて支援するものである。

市民経済常任委員会

質疑 小型バスを購入する理由は。

答弁 市内循環バスぐるりんの八木線で使用している車両が、供用開始から20年経過し、老朽化が進んでいるため更新するものである。



市内循環バス「ぐるりん」

質疑 本市は公共交通再構築事業調査にどう関わるのか。

答弁 県内において、上信電鉄、上毛電鉄、わたらせ渓谷鉄道の3路線ごとに、県を中心として沿線自治体等の関係者による協議会を設置する予定であり、本市はのうち上信電鉄に係る協議会に参画し、今後の在り方や支援の方向性について協議・検討していく。

建設水道常任委員会

質疑 豊岡新駅（仮称）設置文化財発掘経費について、今回の補正予算で2千万円以上増額する理由は。

答弁 豊岡新駅（仮称）の駅前広場の北東部における試掘調査で遺構が確認された800平方メートルの用地について、文化財調査を行うため増額するものである。

質疑 豊岡新駅（仮称）の設置に向けた今後のスケジュールは。

答弁 文化財調査については令和5年度末に終了する予定で、その後令和5年度から6年度にかけて駅前広場の整備工事を行い、令和6年度下半期から新駅のホーム等の工事を行う予定である。令和7年度から駅前広場のトイレや照明、舗装工事を行い、最終的に令和8年度末の開業を目指している。

子育て支援・定住人口増加対策特別委員会

質疑 児童相談所の一時保護所の設計等において、特に留意した点は。

答弁 安心して快適に過ごせる生活環境を確保し、保護された子どもたちの身体的、精神的な安定が図れるよう計画をしている。さまざまな事情がある子どもたちに、個別のケアを行うことができる施設の整備を進めたい。

質疑 児童相談所を駅前に建設する上での配慮は。

答弁 圧迫感のない街並みとなるよう、景観への配慮と併せて、子どもの安全性を高めるため2階建ての低層階の建物とした。さらに、建物の周囲に樹木や花、ベンチを配置するなど、明るく地域に開かれた、相談者が来所しやすい施設を目指して計画を進めている。